



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東  
コード番号 6539 URL <https://company.jmsc.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO (氏名) 有本 隆浩  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 CFO (氏名) 山本 拓 TEL 03-3239-7373  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無（動画配信のみ）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,271	6.9	903	0.5	1,023	△0.6	693	△0.6
2023年3月期第2四半期	2,124	14.6	899	15.8	1,029	26.1	696	25.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 713百万円 (△1.6%) 2023年3月期第2四半期 725百万円 (581.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	27.72	27.72
2023年3月期第2四半期	27.89	27.88

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,765	9,995	92.7
2023年3月期	11,274	10,507	93.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,977百万円 2023年3月期 10,489百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	49.00	49.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	56.00	56.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,190	20.9	2,099	17.3	2,073	16.1	1,398	14.3	55.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	24,996,600株	2023年3月期	24,996,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	520株	2023年3月期	495株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	24,996,094株	2023年3月期2Q	24,985,351株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(必要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動が正常化する一方で、ロシア・ウクライナ問題の長期化や急激な円安の進行、原材料価格の高騰やそれに伴う物価の上昇等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、厚生労働省が公表した2023年9月の有効求人倍率は1.29倍となり、当第1四半期と同水準となりました。（「一般職業紹介状況（令和5年9月分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、人材紹介事業の売上高については、新規登録者数及び新規求人数の増加に加え、社内体制の強化並びにRPAを用いた自動化により登録者決定数の増加につなげた結果、当第2四半期において1,081,624千円と過去最高の四半期売上高を更新し、当第2四半期連結累計期間においては、2,056,330千円（前年同期比7.0%増）となりました。また、人材紹介事業の先行指標である新規登録者数は9,124人（前年同期比19.1%増）、新規求人数は9,535件（前年同期比32.4%増）となりました。

メディア事業の売上高については、当第2四半期において94,564千円となり、当第1四半期から33.5%の増加となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間においては、165,391千円（前年同期比9.7%減）となりました。なお、コロナ禍におけるDX需要が一巡した事を受け、管理部門系ビジネスメディアとしての強みを活かし、非テック領域の管理部門向けサービスの取扱数増加、WEB広告代理事業への新規参入、会計事務所関連イベントの再開等により再び成長路線へと回帰を図っております。

DRM事業の売上高については、掲載求人数及びスカウトサービス新規登録者数が引き続き高水準を維持した事に加え、提携エージェント数も増加した結果、49,613千円（前年同期比162.3%増）となりました。

販売費及び一般管理費については、主に事業拡大に向けた人材採用投資による人件費及び求職者の登録獲得に係る広告宣伝費の増加等の影響により、1,366,784千円（前年同期比11.6%増）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,271,334千円（前年同期比6.9%増）、営業利益は903,880千円（前年同期比0.5%増）、経常利益は1,023,717千円（前年同期比0.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は693,006千円（前年同期比0.6%減）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	前年同期 増減率 （%）
人材紹介売上高（注）1.	1,921,995	2,056,330	7.0
メディア売上高（注）2.	183,201	165,391	△9.7
DRM売上高（注）3.	18,912	49,613	162.3
合計	2,124,109	2,271,334	6.9

（注）1. 人材紹介売上高は、「MS Agent」における収益を対象としております。また返金負債として収益を認識していない金額を控除しています。

2. メディア売上高は、「Manegy(マネジー)」におけるリード提供による収益等を対象としております。

3. DRM売上高は、ダイレクトリクルーティングサービスにおける収益を対象としております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産につきましては、主に短期的な余資運用による有価証券の取得により1,500,000千円、投資有価証券の取得等により43,924千円増加した一方で、現金及び預金が主に配当金及び税金の支払い等で2,148,962千円減少した結果、前連結会計年度末に比べ509,789千円減少し、10,765,056千円となりました。

負債につきましては、未払費用等の増加により流動負債のその他が9,385千円増加した一方で、未払法人税等が8,904千円減少した結果、前連結会計年度末に比べ1,957千円増加し、769,287千円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益693,006千円を計上した一方で、配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が1,224,809千円減少した結果、前連結会計年度末に比べ511,746千円減少し、9,995,769千円となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、投資活動による支出及び財務活動による支出が営業活動による収入を上回った結果、前連結会計年度末に比べ2,148,962千円減少し、6,579,277千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益1,021,335千円を計上した一方で、法人税等の支払い335,690千円を行ったことにより、560,488千円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に投資有価証券及び固定資産の取得による支出等が投資有価証券の売却による収入等を上回ったことにより1,484,612千円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより1,224,837千円の支出となりました。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきまして、2023年5月11日付で公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,728,240	6,579,277
売掛金	160,961	224,220
有価証券	—	1,500,000
その他	67,139	98,398
流動資産合計	8,956,340	8,401,897
固定資産		
有形固定資産	41,009	39,769
無形固定資産	225,535	240,321
投資その他の資産		
投資有価証券	1,892,735	1,936,659
その他	123,585	120,641
繰延税金資産	35,640	25,768
投資その他の資産合計	2,051,960	2,083,068
固定資産合計	2,318,505	2,363,159
資産合計	11,274,846	10,765,056
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	361,731	352,826
賞与引当金	101,446	102,923
その他	304,152	313,537
流動負債合計	767,329	769,287
負債合計	767,329	769,287
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	587,203	587,203
資本剰余金	1,233,141	1,233,141
利益剰余金	8,331,842	7,800,039
自己株式	△629	△658
株主資本合計	10,151,558	9,619,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338,025	358,254
その他の包括利益累計額合計	338,025	358,254
非支配株主持分	17,932	17,788
純資産合計	10,507,516	9,995,769
負債純資産合計	11,274,846	10,765,056

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,124,109	2,271,334
売上原価	—	670
売上総利益	2,124,109	2,270,664
販売費及び一般管理費	1,224,823	1,366,784
営業利益	899,286	903,880
営業外収益		
受取利息及び配当金	58,043	39,188
有価証券売却益	—	99,842
投資事業組合運用益	94,353	—
その他	350	2,111
営業外収益合計	152,747	141,141
営業外費用		
支払手数料	22,123	16,053
投資事業組合運用損	—	5,250
その他	3	—
営業外費用合計	22,126	21,304
経常利益	1,029,907	1,023,717
特別損失		
固定資産除却損	4,530	2,381
特別損失合計	4,530	2,381
税金等調整前四半期純利益	1,025,376	1,021,335
法人税、住民税及び事業税	336,591	327,529
法人税等調整額	△7,880	943
法人税等合計	328,710	328,473
四半期純利益	696,665	692,861
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△219	△144
親会社株主に帰属する四半期純利益	696,885	693,006

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	696,665	692,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,384	20,228
その他の包括利益合計	28,384	20,228
四半期包括利益	725,050	713,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	725,270	713,235
非支配株主に係る四半期包括利益	△219	△144

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,025,376	1,021,335
減価償却費	36,221	39,973
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,909	1,476
受取利息及び受取配当金	△58,043	△39,188
有価証券売却損益 (△は益)	—	△99,842
投資事業組合運用損益 (△は益)	△94,353	5,250
固定資産除却損	4,530	2,381
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,028	△63,259
前払費用の増減額 (△は増加)	△23,370	4,486
未払金の増減額 (△は減少)	12,628	△9,192
未払費用の増減額 (△は減少)	12,416	29,552
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,874	△11,383
その他	11,534	14,548
小計	845,947	896,139
利息及び配当金の受取額	52,143	39
法人税等の支払額	△257,571	△335,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	640,519	560,488
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△648,310	△1,561,643
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	139,027
有形固定資産の取得による支出	—	△7,072
無形固定資産の取得による支出	△109,227	△56,793
投資事業組合からの分配による収入	11,080	2,440
差入保証金の差入による支出	—	△572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△746,457	△1,484,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△374,780	△1,224,809
自己株式の取得による支出	—	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374,780	△1,224,837
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△480,718	△2,148,962
現金及び現金同等物の期首残高	7,424,926	8,728,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,944,207	6,579,277

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。